

2024年4月12日

イオン琉球株式会社



～思いをひとつに、お客さまとともにいう復興支援～
「首里城WAON」寄付金贈呈について
 貴重な文化遺産の調査、修復、保存に役立てていただきます

2019年10月31日未明に起きた大規模な火災により、正殿をはじめ貴重な文化財が消失した世界遺産 首里城の復興にお役立ていただくため、イオン琉球（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵豊太郎）は、地域振興型電子マネー「首里城WAON」の2023年度ご利用金額の一部約692万円を一般財団法人沖縄美ら島財団の「首里城基金」へ贈呈します。

イオンは、首里城の再建をお客さまとともに支えたいとの思いから、2019年11月に「イオン 首里城復興支援プロジェクト」を発足しました。本プロジェクトのもと、ご利用金額の一部が「首里城基金」に寄付される地域振興型電子マネー「首里城WAON」を活用し、お買い物を通じて全国のお客さまとともに首里城復興を支援しております。日々のお買物が首里城に関わる貴重な文化財の調査、修復、保存活動に役立てられるということで、多くのお客さまにご賛同いただいております。

この度、2023年度に首里城WAONをご利用いただいた金額の一部692万2,441円を沖縄美ら島財団さまへ贈呈いたします。今回を含めたWAON寄付金総額は約9,131万となります。

沖縄県内のみならず全国の皆さまからのご支援に深く感謝申し上げますとともに、2026年の正殿復殿へ向け、引き続き首里城再建へ向けた支援活動に取り組んでまいります。

記

【首里城WAON寄付金 贈呈式について】

贈呈日時： 2024年4月18日（木）14：30～15：00
 贈呈先： 一般財団法人 沖縄美ら島財団「首里城基金」
 贈呈場所： 首里城公園管理センター 1階会議室（那覇市首里金城町1-2）
 贈呈金額： **692万2,441円**
 （2023年3月1日～2024年2月29日までの利用金額の0.1%）

今回含めたこれまでの累計寄付金額9,131万4,019円

（2010年7月1日～2024年2月末日ご利用金額の一部※1）

出席者：	一般財団法人 沖縄美ら島財団 理事長	はなしろ 花城 良廣さま
	首里城公園管理センター統括	まちだ むねのり 宗紀さま
	イオン琉球株式会社 代表取締役社長	こいぶち 鯉淵 豊太郎
	イオン琉球株式会社 取締役社長室長兼エリア政策担当	めかる 銘苅 尚一郎

以上

※1 一部期間は寄付額を利用額の0.1%から10倍の1%に引き上げております。

「首里城WAON」寄付金について

寄付内容 : 2023年度 首里城WAONご利用金額の0.1%

対象期間 : 2023年3月1日～2024年2月29日

寄附金額 : 692万2,441円

寄付先 : 一般財団法人 沖縄美ら島財団
「首里城基金」

今回含めたこれまでの「首里城WAON」
累計寄付金額9,131万4,019円
(2010年7月1日～2024年2月末ご利用分)



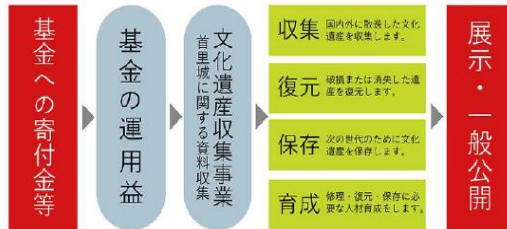
「首里城WAON」寄付金 活用事例について

首里城WAONをご利用いただいた金額の0.1%は一般財団法人沖縄美ら島財団の「首里城基金」へ寄付し、被災した貴重な文化財の修理・保存・復元などに役立てていただいております。

首里城基金について

沖縄美ら島財団では国内外に散逸した首里城関係の文化財の収集・復元、保存を目的に首里城基金を設置し、文化遺産収集事業を続けて参りました。

2019年10月火災以降も多くの皆様のご支援がありました。誠にありがとうございます。皆様にご支援頂きました基金は、被災した資料の修理・保存・復元等に活用します。



被災した美術工芸品

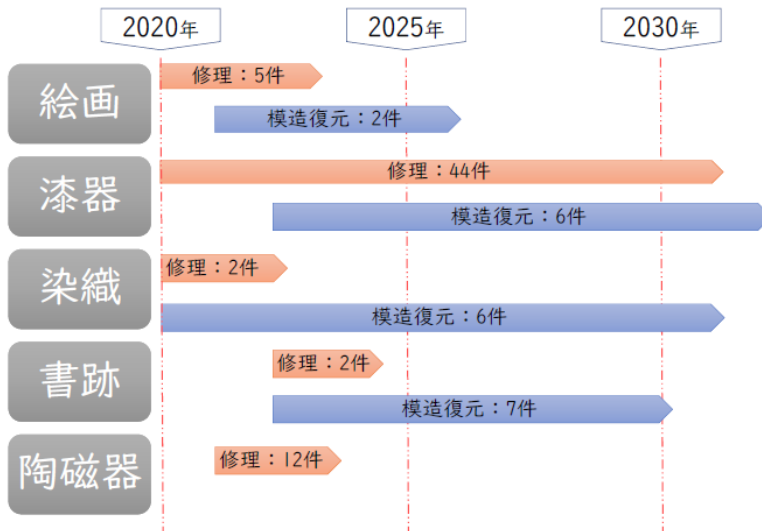
被害概要

火災後の美術工芸品の救出と被害状況の確認には、多くの関係機関のご協力がありました。

調査の結果、1,510点の美術工芸品のうち1,119点が焼失を免れたことが分かりました。

焼失を免れた資料のうち、絵画や漆器、染織の多くに、熱や水害などの影響による劣化が見られ、364点について、修理が必要とされています。

	火災前 総収蔵数	火災後 総収蔵数	修理不要数	
			修理不要数	要修理数
絵画	183	156	150	6
漆器	487	285	4	281
染織	306	302	283	19
書跡	125	106	101	5
陶磁器	127	46	25	21
金工品・その他	282	224	192	32
合計	1,510	1,119	755	364



美術工芸品等のオリジナルの価値を損なわないよう、当時の姿にできるだけ忠実に、同じ技術や材料を用いて修理や模造復元を行っています。